

問1 メコン川の下流域に形成され、東南アジア有数の米の生産地となっている地帯を何という？

1. デルタ（三角州） 2. 後背湿地 3. 扇状地 4. 自然堤防

問2 中国が1980年代から海外からの投資を積極的に受け入れるために進めた政策を何という？

1. 人民公社化 2. 改革開放 3. 大躍進 4. 文化大革命

問3 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？

1. 畑作 2. 稲作 3. プランテーション農業 4. 牧畜

問4 アジア州において、夏に海から陸へ向かって吹く季節風の向きを何という？

1. 南東 2. 南西 3. 北西 4. 北東

問5 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？

1. 焼畑農業 2. 稲作農業 3. 放牧 4. 灌漑農業

問6 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？

1. ソフトウェア 2. ハードウェア 3. ネットワーク 4. 半導体

問7 中国の青海高原から東シナ海へ流れる、アジアで最も長い河川を何という？

1. アジア最長 2. 全長5000km超 3. 流域面積世界一 4. 世界最長

問8 ヒマラヤ山脈などが影響し、南アジアに夏に雨をもたらす風を何という？

1. 季節風（モンスーン） 2. 貿易風 3. 偏西風 4. 極東風

問9 北朝鮮において、豊富な地下資源を背景に経済の柱となっている産業は何か？

1. 軽工業 2. 重工業 3. サービス業 4. ハイテク産業

問10 中国が沿岸部に設置し、海外からの企業を誘致することで急速な工業化を促した区域を何という？

1. 経済特区 2. 自由貿易協定 3. 共同市場 4. 関税同盟

問11 ヒンドゥー教徒が聖なる川として崇拜するガンジス川のほとりにあり、沐浴が行われる有名な都市を何という？

1. デリー 2. ムンバイ 3. コルカタ 4. バラナシ

問12 モンゴルで古くから行われている、草地を求めて家畜とともに移動する生活様式を何という？

1. プランテーション農業 2. オアシス農業 3. 遊牧 4. 焼畑農業

問13 ASEANの加盟国間で経済的な結びつきを強めるために創設された、関税の撤廃や削減を目指す枠組みを何という？

1. 環太平洋パートナーシップ協定 2. 北米自由貿易協定 3. 欧州経済領域 4. ASEAN自由貿易地域

問14 黄河の中流域で広く見られる、風によって運ばれた細かい土壌を何という？

1. 溶岩 2. 石灰岩 3. 砂岩 4. 黄土

問15 インドで古くから続く身分制度で、憲法で禁止された現在も人々の生活に影響を残しているものを何という？

1. カースト制度 2. 徴兵制度 3. 戸籍制度 4. 封建制度

答え合わせ・解説

問1	答え 1 デルタ（三角州）	このように河口付近に作られる平地をデルタ（三角州）と呼びます。メコン川のデルタ地帯は、熱帯特有の高温多雨な気候と肥沃な土壌に恵まれており、東南アジアでも特に米の生産が盛んな地域です。
問2	答え 2 改革開放	1978年の中国共産党大会を機に開始された「改革開放」政策では、対外開放が掲げられました。特に経済特区を設置し、外国からの資本や技術を導入するための優遇措置を講じました。これにより、急速に外資企業が進出し、中国の工業化が一気に進展しました。
問3	答え 2 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問4	答え 1 南東	夏になると、陸地が海よりも早く温まるため、相対的に気圧が低い大陸側に向かって、海から湿った空気が流れ込みます。これが南東の風となり、アジア東部や南部に多くの雨をもたらします。逆に冬は、冷えた大陸から海に向かって北西の風が吹くため、乾燥した季節となります。
問5	答え 4 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水（化石水など）をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。
問6	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問7	答え 1 アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問8	答え 1 季節風（モンスーン）	南アジアでは、夏になると海側から湿った空気が陸地へ向かって吹き込み、これが高いヒマラヤ山脈にぶつかることで上昇気流が発生し、多量の雨をもたらします。この夏のモンスーンのおかげで、稲作などの農業に必要な水が確保されます。一方で、冬には陸地から乾燥した風が吹くため、乾燥した季節が続きます。
問9	答え 2 重工業	北朝鮮の経済は、この資源を利用した鉄鋼業や機械工業、化学工業といった重工業を中心に成り立っています。国家主導による計画経済の下、大規模な工業地帯が各地に形成されました。
問10	答え 1 経済特区	最初に指定された深圳などが代表例で、ここには外資企業の工場が次々と建設されました。税金の免除や安価な労働力といったメリットにより、多くの企業が拠点を置くこととなりました。
問11	答え 4 バラナシ	バラナシはガンジス川沿いの都市で、多くの巡礼者が川で体を清める「沐浴」を行い、祈りを捧げます。この街は歴史も古く、人々の生活と宗教が密接に結びついた景観が見られます。伝統的な儀式や祭礼が日々行われており、インド文化の象徴的な場所として有名です。
問12	答え 3 遊牧	そのため、人々は羊や馬、牛などの家畜を飼い、わずかな草を求めて広い草原を移動する遊牧という生活を送ってきました。移動式のテントである「ゲル」は、この生活様式に最適化された伝統的な住居です。
問13	答え 4 ASEAN自由貿易地域	ASEAN自由貿易地域は、加盟国間での工業製品などの関税を段階的に撤廃し、より自由な貿易を行うための枠組みです。これにより、単なる地域協力にとどまらず、一つの経済圏として成長することを目指しました。
問14	答え 4 黄土	この土壌は「黄土」と呼ばれ、色が黄色いことが名前の由来です。非常に柔らかく水はけが良いため、古くからこの地域では農業が行われてきました。しかし、一方で非常に侵食されやすく、黄河が黄色く濁る原因ともなっています。
問15	答え 1 カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。